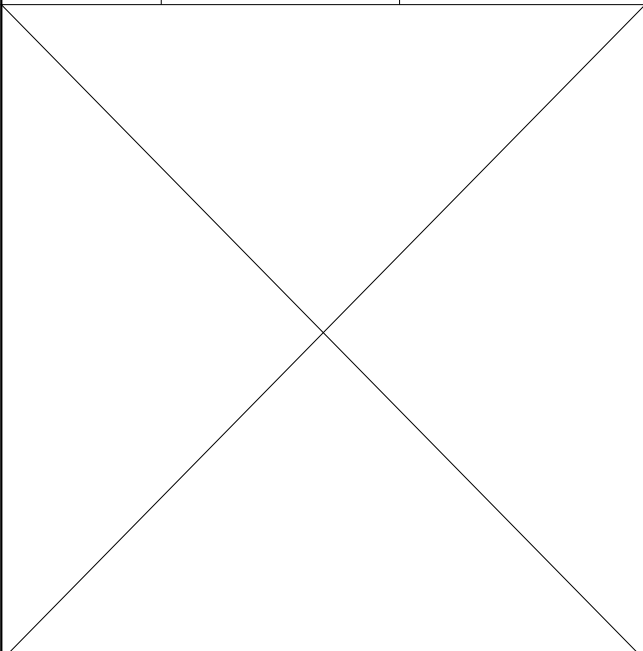


# 09. 보통체 부정 : 「ない」形

## 1. 「ない」형 만들기

기본형	「て」형	「ない」형
く 来る		
する		
き 着る		
いる		
ね 寝る		
た 食べる		
ある		*
つく 作る		
さが 探す		
し 死ぬ		
の 飲む		
か 買う		*
あら 洗う		*
かえ 帰る		
い 行く		
よ 呼ぶ		
いそ 急ぐ		
ま 待つ		

기본형	연결형	「ない」형
あたた 暖かい		
なが 長い		
ひく 低い		
いた 痛い		
さむ 寒い		
しず 静かだ		
べん り 便利だ		
ひま 暇だ		
じょう ず 上手だ		
す 好きだ		
		

## 2. ~なければならない : (의무) ~하지 않으면 안 된다, ~해야 한다

- (1) 桜餅は 丸なければならない。 ( \* 丸<sup>まる</sup>い → 丸<sup>まる</sup>くない )
- (2) 日本の 高校では みんな 制服を 着なければならない。 ( \* 着<sup>き</sup>る → 着<sup>き</sup>ない )
- (3) 学生は 学校の 規則を 守なければならない。 ( \* 守<sup>まも</sup>る → 守<sup>まも</sup>らない )
- (4) 今度の 土曜日は 病院に 行なければならない。 ( \* 行<sup>い</sup>く → 行<sup>い</sup>かない )
- (5) 机と 椅子の 色は 同じでなければならない。 ( \* 同<sup>おな</sup>じだ → 同<sup>おな</sup>じでは<sup>い</sup>ない )

### ※주의

- 同<sup>おな</sup>じだ → 同<sup>おな</sup>じでは<sup>い</sup>ない → 同<sup>おな</sup>じで<sup>い</sup>なければなりません。  
→ 同<sup>おな</sup>じじゃ<sup>い</sup>ない → 同<sup>おな</sup>じじゃ<sup>い</sup>なければなりません。
- 学<sup>がく</sup>生<sup>せい</sup>だ → 学<sup>がく</sup>生<sup>せい</sup>では<sup>い</sup>ない →  
→ 学<sup>がく</sup>生<sup>せい</sup>じゃ<sup>い</sup>ない →

## 3. ~なくてはいけない : (의무) ~하지 않으면 안 된다, ~해야 한다

- (1) レポートの 内容<sup>ないよう</sup>は 長なくては<sup>なが</sup>いけない。 ( \* 長<sup>なが</sup>い → 長<sup>なが</sup>くない )
- (2) 分からない 時<sup>とき</sup>は 辞書<sup>じしょ</sup>で 調べなくては<sup>しら</sup>いけません。 ( \* 調<sup>しら</sup>べる → 調<sup>しら</sup>べ<sup>い</sup>ない )
- (3) 毎週 同<sup>おな</sup>じ 時間<sup>じかん</sup>に 来なくては<sup>く</sup>いけない。 ( \* 来<sup>く</sup>る → 来<sup>く</sup>ない )
- (4) 法律<sup>ほうりつ</sup>は 誰<sup>だれ</sup>に 対<sup>たい</sup>しても 公<sup>こう</sup>正<sup>せい</sup>で<sup>い</sup>なくては<sup>い</sup>けません。 ( \* 公<sup>こう</sup>正<sup>せい</sup>だ → 公<sup>こう</sup>正<sup>せい</sup>では<sup>い</sup>ない )

### ※주의

- 公<sup>こう</sup>正<sup>せい</sup>だ → 公<sup>こう</sup>正<sup>せい</sup>では<sup>い</sup>ない → 公<sup>こう</sup>正<sup>せい</sup>で<sup>い</sup>なくては<sup>い</sup>けません。  
→ 公<sup>こう</sup>正<sup>せい</sup>じゃ<sup>い</sup>ない → 公<sup>こう</sup>正<sup>せい</sup>じゃ<sup>い</sup>なくては<sup>い</sup>けません。

4. ~なくてもいい : (허용) ~하지 않아도 된다, ~하지 않아도 좋다

(1) カフェラッテは そんなに 甘くなくてもいいですか。 ( \* <sup>あま</sup>甘い)

(2) 照明が あるから 化粧は 派手でなくてもいいです。 ( \* <sup>は で</sup>派手だ)

(3) 明日は 遅くまで 働かなくてもいいですか。 ( \* <sup>はたら</sup>働く)

(4) 今日は お風呂に 入らなくてもいいです。 ( \* <sup>ふ ろ はい</sup>お風呂に入る)

(5) パーティーは 派手でなくてもいい。 ( \* <sup>は で</sup>派手だ)

※주의

·派手だ → 派手ではない → 派手でなくてもいいです。  
→ 派手じゃない → 派手じゃなくてもいいです。

5. V + ないように : (목적) ~하지 않도록, ~하지 않게

(1) コップを 落とさないように してください。 ( \* <sup>お</sup>落とす)

(2) コップが 落ちないように してください。 ( \* <sup>お</sup>落ちる)

(3) 太らないように ダイエット して います。 ( \* <sup>ふと</sup>太る)

(4) 授業に 遅れないように 電車から 降りて 走りました。 ( \* <sup>おく</sup>遅れる)

(5) いつも 食べすぎないように 気を つけています。 ( \* <sup>た</sup>食べすぎる)

## 6. V + ないでください : ~하지 마세요, ~지 말아 주세요

- (1) 試験の日は、辞書を使わないでください。 (\* 使う)
- (2) ここに荷物を置かないでください。 (\* 置く)
- (3) 約束の時間に遅れないでください。 (\* 遅れる)
- (4) これは友達にもらった帽子だから無くさないでください。 (\* 無くす)
- (5) 赤ちゃんが寝て いるから、ドアを開けないでください。 (\* 開ける)

## 7. 「なくて」 vs 「ないで」

なくて	ないで (동사만 접속)
❶ 나열 : ~지 않고	❶ 나열 : ~지 않고
· 彼は合格 <u>なくて</u> 彼女は合格した。 · 本人が来 <u>なくて</u> 代理人が来ました。	· 彼女は合格 <u>ないで</u> 彼は合格した。 · 本人が来 <u>ないで</u> 代理人が来ました。
❷ 이유, 원인 : ~지 않아서	❷ 부대상황 : ~지 않고, ~지 않은 채 (뒤 문장의 동작이 어떤 상황(상태)에서 행해지는가)
· 探して いる 本が <u>なくて</u> 失望した。 · 弁当が おいしく <u>なくて</u> 残しました。 (* 残す) · 最近 雨が 降ら <u>なくて</u> 大変です。 (* 降る)	· 朝ご飯を 食 <u>べないで</u> 学校に 行った。 · 夕べは 寝 <u>ないで</u> 仕事をしました。 · コートを 着 <u>ないで</u> 出かけました。
	※ ~지 말고 (cf. ~ないでください)
	· けんか し <u>ないで</u> , 仲良く 遊んで <u>ください</u> 。 · 一人で 悩 <u>まないで</u> 相談して <u>ください</u> 。